

平成29年第4回江差町議会臨時会資料

- 資料1：流木流出防止緊急対策事業の概要【承認第1号関係】 …P 1
- 資料2：介護予防拠点整備事業について【議案第1号関係】 …P 2

○流木流出防止緊急対策事業の概要

〈所管課：産業振興課〉

事業費：716千円

事業主体：江差町

事業の必要性

平成29年9月18日に本道に上陸した台風18号による風雨の影響により、町内海岸線のほぼ全域に大量の流木が漂着したが、これらの流木が再流出した場合、盛漁期を迎えているサケ定置網漁業等に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、定置網が設置されている町内4地区（五厘沢、伏木戸、泊、椴川）に漂着した大型の流木について、再流出を防止するため、陸側へ移動する等の対策を緊急に行った。

事業の概要

■内 容 海岸漂着物処理作業（直営）

重機（バックホー）を借上げて、波打際にある大型の流木を陸側に移動する。

・賃 金	重機作業員の時間外手当（2名）	140千円
・重機燃料費	軽油	135千円
・重機借上料	バックホー2台	441千円
合計		716千円

■実施期間 平成29年9月21日～9月25日

流木漂着状況

（五厘沢海岸）



（伏木戸海岸）



（泊海岸）



（椴川海岸）



介護予防拠点整備事業について

高齢者の介護予防教室などの多様な集いの場や、見守り・安否確認等の生活支援の活動拠点となる「介護予防拠点」を整備する費用の支援をします。

新築する場合に限らず、既存施設を介護予防拠点として改修する場合や特養等他施設に併設する形で整備する場合についても、補助対象となります。

補助基準額

施設数 × 8,500 千円（補助率10/10）

※対象経費が8,500千円に満たない場合は、実際の経費分までが補助金額となります。

改修の例

- 複数の予防事業を同時におこなえるように、集会所に間仕切りを設置する改修
- 集会所の畳の床をフローリングにして介護予防教室（体操等）を実施できるようにする改修
- 予防事業を行う施設のトイレの改修や段差の解消などのバリアフリー改修
- 商店街の空店舗を介護予防拠点として再利用するための改修 など

整備事例①：北竜町（町立）

【拠点のコンセプト】

地域の憩いの場、交流の場として、高齢者を含む誰もが利用できる多世代交流拠点の形成

【主な活動内容等】

- 介護予防教室や保健師等による健康相談の実施
- 独居高齢者の引きこもり解消のための集いの場に
- 住民間のコミュニケーションスペースとして活用

地域の高齢者拠点施設として新設



〈碧水地域支え合いセンター〉

整備事例②：伊達市（法人立）

【拠点のコンセプト】

高齢者を中心に多世代の方が気軽に楽しみながら介護予防と健康づくりができる施設

【主な活動内容等】

- 地域のサロンとして活用
- 認知症カフェの実施
- 介護予防教室の展開や子どもとの交流の場に

小規模多機能型居宅介護施設に併設



〈地域交流室内観〉

介護サービス提供基盤等整備事業費交付金を活用した集会施設等の改修内容

(単位：千円)

施設名	主な改修の内容	予 算 額	交付金内示額
柏町母と子の家	トイレ改修 ・男女別とし、それぞれ洋式化 ・浄化槽を設置し、水洗化 ・床をフラットにし、バリアフリー化	7, 3 9 8	5, 5 0 5
小黒部寿の家	トイレ改修 ・男女別とし、それぞれ洋式化 ・浄化槽を設置し、水洗化 ・床をフラットにし、バリアフリー化	8, 6 7 3	6, 2 7 1
柳崎児童館	トイレ改修 ・男女別とし、それぞれ洋式化 ・浄化槽を設置し、水洗化 ・床をフラットにし、バリアフリー化	8, 1 2 2	7, 0 0 0
コミュニティーセンター水堀会館	トイレ改修 ・男女それぞれ洋式化 ・床をフラットにし、バリアフリー化 集会室改修 ・床張り替え	6, 6 5 3	6, 2 4 3
寄来所	トイレ改修 ・洋式化及び水洗化 集会室（大） ・床カーペット新規敷き込み ・壁、天井クロス張り替え 集会室（小） ・床カーペット新規敷き込み ・壁、天井クロス張り替え 厨房改修 ・ガス湯沸かし器取り替え その他 ・シャッター取り替え	8, 8 6 7	8, 5 0 0
	計	3 9, 7 1 3	3 3, 5 1 9

※寄来所の改修は、法華寺通り商店街組合へ間接補助。